

【講演テーマ】

慢性疼痛診療ガイドライン

鍼灸分野の紹介と臨床での挑戦

鍼灸学会 Tokyo

令和 5 年度

通常総会

第 1 回学術研修会



【 講 師 】

全日本鍼灸学会 エビデンス委員
ビファイン鍼灸ラボ浜田山 院長

南波 利宗 先生

詳細は裏面をご覧ください

日時：2023年4月16日(日) 13:50~15:50

会員で通常総会参加の方は 13:00~

一般参加費：5,000円（鍼灸学会 Tokyo 会員は無料）

会場：オンライン開催（Zoom）

入会・申込開始：2023年4月1日(土)より

申込締切：2023年4月12日(水)まで 定員100名

一般申込 URL：<https://www.sgtokyo.org/event202304>

※) 会員は別途案内をお送りしますので申込不要です。

新規入会された場合も参加費は無料となります。

(但し、申込締切りまでに入会手続きと会費4,000円の納入をお願いします)

入会希望の方は鍼灸学会 Tokyo ホームページよりお申し込みください。

URL：<https://www.sgtokyo.org/>

(右の QR コードからもアクセスできます)



鍼灸学会 Tokyo 令和 5 年度

通常総会・第 1 回学術研修会

講演テーマ

「慢性疼痛診療ガイドライン鍼灸分野の紹介と臨床での挑戦」

2021年に発刊された『慢性疼痛診療ガイドライン』に統合医療が取り上げられることとなり、クリニカルクエスションの1つに「鍼灸治療は慢性疼痛に有用か？」が掲載されたので鍼灸分野について紹介致します。

本診療ガイドラインは鍼灸師が鍼灸治療の推奨文作成に携わることが出来ました。『腰痛診療ガイドライン 2019』をはじめとして鍼灸師が鍼灸治療の推奨文に関与していないことにより適切な結果が得られていないものも存在します。

もちろん鍼灸師が関わったとしても、必ずしも適切な結果が反映されるわけではありません。また、診療ガイドラインが作成されたとしても実臨床との乖離がどれだけあるか、そもそも鍼灸師や他の医療従事者がどの程度診療ガイドラインを目にしているのか、等の疑問が存在します。

今回作成に携わった上での報告をさせていただきます。

後半は、日々臨床で慢性疼痛患者さんと向き合い挑戦している現状をシェア致します。鍼灸師として慢性疼痛患者さんにどのように寄り添えるか、参加者全員で考えるきっかけになれば幸いです。

【 講師 紹介 】



全日本鍼灸学会 エビデンス委員
ビファイン鍼灸ラボ浜田山 院長

南波 利宗 先生

【略歴】

- 2005年 明治鍼灸大学鍼灸学部 卒業
- 2013年 明治国際医療大学大学院鍼灸学研究科博士前期課程修了
- 2016年 ビファイン鍼灸ラボ浜田山開院
- 2018年 全日本鍼灸学会学術研究部診療ガイドライン委員会委員長
- 2020年 全日本鍼灸学会臨床情報部エビデンス委員
- 2021年 慢性疼痛診療ガイドライン作成ワーキンググループ
(統合医療分野)

タイムスケジュール

12:00 ~	Zoom open	
13:00 ~ 13:45	通常総会	(45 分)
13:45 ~ 13:50	休憩	(5 分)
13:50 ~ 13:55	講師紹介	(5 分)
13:55 ~ 15:50	講演	(115 分)

[途中休憩あり]

日時 2023年4月16日(日) 13:00~15:50

会場 オンライン開催 (Zoom)

一般参加費 5,000円 (鍼灸学会 Tokyo 会員は無料)

入会・申込開始 2023年4月1日(土)より

申込締切 2023年4月12日(水)まで

※) 会員は別途案内をお送りしますので申込不要です。

主催 鍼灸学会 Tokyo

URL : <https://www.sgtokyo.org/>



※) 鍼灸学会 Tokyo は全日本鍼灸学会とは異なる団体ですのでご注意ください。